

4. 工学部 建築学科

4. 1 建築専攻

人間科学科目群		卒業研究	卒業研究	セミナー1、2	自由科目
4 年 次	日本文芸A、B 外国文学A、B 哲学A、B 文化人類学A、B 歴史学A、B 心理学A、B 対人関係論A、B 教育原理 教育心理学 比較政治学A、B 政治学A、B 経済学A、B 法学A、B 社会学A、B 統計学A、B 教育社会学 健康科学A、B 認知科学A、B 環境科学A、B 自然科学概論A、B				教職開連科目です。卒業に必要な要卒単位に含まれません。
3 年 次	ファースト・イヤー・セミナー 基礎英語グラマー1、2 基礎英語リーディング1、2 コミュニケーション 英語1、2、3、4 健康科学演習A、B	【エンジニアリング系】 建築物の構造システムを適切に設計するために必要な構造・材料学の応用法、施工・管理の実際に役立つ技術や知識を習得します。 維持・保全工学 振動と塑性解析 構造設計演習 鉄筋コンクリート構造演習 ★建築測量学同実習 ☆建築生産1、2 力とデザイン (☆印は選択必修)	【デザイン系】 機能的にも造形的に優れた建築物を設計するための計画理論やデザインの論理、快適な空間の提供と環境問題の解決に必要な環境工学の知識を習得し、併せてこれらの具現化に必要な表現能力を養います。 建築設計4、5 建築デザイン論 都市計画 行動空間学 空間文化論 インターンシップ	建築企画論 まちづくり論 建築デザイン史 環境評価演習 環境心理学	幾何学1、2 数理統計学1、2 応用解析1、2、3、4 線形代数3 代数系入門 現代物理学1、2 職業指導1、2 ドイツ語入門1、2
2 年 次	社会・自然・人間と科学技術とを調和させるための幅広い知識を修得し、技術者に必要な教養を身につけます。	専門基礎科目群 【自然科学教育科目】 化学1、2 基礎物理A、B 線形代数1、2 【工学系基礎教育科目】 建築基礎数理1、2 力学1、2、3 数学基礎 解析学1、2、3 常微分方程式 数学等の基礎知識を学び、基幹科目と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につけます。	【必修科目】 建築・インテリア図法実習1、2 建築計画1、2 建築遺産A、B 建築設備 建築材料 構造力学1、2 コンクリート系構造 建築・インテリア入門セミナー (★印はエンジニアリング系展開科目「建築測量学同実習」との選択必修)	建築設計1、2、3 建築法規 環境工学1、2、3 建築構法 力と形演習 鋼構造 ★構造・材料実験 【選択科目】 造形基礎実習 建築環境材料 骨組の解析法 建築デザイン基礎実習 建築の仕組み	【情報系教育科目】 情報リテラシー 建築CAD1、2 建築統計処理 建築プレゼンテーション演習 【コンピュータを使って、データを正確に解析し、必要な情報を引き出せるための基礎を固める科目です。卒業研究の開始要件になります。】
1 年 次					自由科目 人間科学科目 基礎英語セミナー 基礎数学セミナー 基礎理科セミナー

4. 2インテリアデザイン専攻

年次	人間科学科目群	卒業研究		自由科目
		卒業研究	セミナー1、2	
4年次	日本国文学A、B 外国文学A、B 哲学A、B 文化人類学A、B 歴史学A、B 心理学A、B 対人関係論A、B 教育原理 教育心理学 比較政治学A、B 政治学A、B 経済学A、B 法学A、B 社会学A、B 統計学A、B 教育社会学 健康科学A、B 認知科学A、B 環境科学A、B 自然科学概論A、B	展開科目 インテリア設計4 空間文化論 建築デザイン論 行動空間学 建築企画論 都市計画 まちづくり論 建築デザイン史 環境評価演習 環境心理学 インターンシップ	インテリア空間をデザインするための論理、快適な空間の創造に必要な環境の知識を習得し、併せてこれらの具現化に必要な表現能力を養います。	教職関連科目です。卒業に必要な要卒単位に含まれません。
3年次		維持・保全工学 ☆建築生産1、2 ★建築測量学同実習	(☆印は選択必修)	幾何学1、2 数理統計学1、2 応用解析1、2、3、4 線形代数3 代数系入門 現代物理學1、2 職業指導1、2 ドイツ語入門1、2
2年次	ファースト・イヤー・セミナー 基礎英語グラマー1、2 基礎英語リーディング1、2 コミュニケーション 英語1、2、3、4 健康科学演習A、B	専門基礎科目群 【自然科学教育科目】 化学1、2 基礎物理A、B 線形代数1、2 【工学系基礎教育科目】 建築基礎数理1、2 力学1、2、3 数学基礎 解析学1、2、3 常微分方程式	基幹科目 インテリアデザインに必要とされる構造、材料、計画、デザイン、環境の各学問分野の基礎的事項を習得します。	【情報系教育科目】 情報リテラシー 建築CAD1、2 建築統計処理 建築プレゼンテーション演習 コンピュータを使って、データを正確に解析し、必要な情報を引き出していくため、情報発信できる能力を養成します。
1年次	社会・自然・人間と科学技術などを調和させるための幅広い知識を修得し、技術者に必要な教養を身につけます。	【選択科目】 数学等の基礎知識を学び、基幹科目と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につけます。	(★印は展開科目「建築測量学同実習」との選択必修)	自由科目 人間科学科目 基礎英語セミナー 基础数学セミナー 基础理科セミナー 大学での学習を始めるための基礎を固める科目です。卒業研究の開始要件になります。

4. 3土木・環境専攻

4年次	<p style="text-align: center;">卒業研究 技術者倫理、都市環境総合セミナ1~3</p>		
	展開科目	[社会基盤デザイン系]	[都市・環境システム系]
		構造システムの設計・施工・管理の実務に役立つ応用法、および、景観や環境に配慮した構造デザインに必要な構造工学を修得する。都市環境の地盤材料を適切に評価できる能力を養う。	水環境を保全し、都市の環境問題を解決する能力を養う。都市や道路、鉄道等、社会基盤施設の計画立案とその評価手法を修得する。
		鋼構造デザイン工学 RC構造デザイン工学 維持管理工学 都市地盤環境学 地盤設計技術 都市環境実験A	環境河川工学 環境マネジメント 流域水文学 資源循環工学 地域・都市計画 交通計画 輸送システム 都市環境実験B
<p style="text-align: center;">自由科目</p> <p>教職関連科目等である。卒業に必要な単位に含まれないが、下線のセミナは卒業研究履修基準に関わる。</p> <p>幾何学1, 2 数理統計学1, 2 応用解析1~4 線形代数3 代数系入門 職業指導1, 2 ドイツ語入門1, 2 現代物理学1, 2</p> <p>[人間科学科目] 基礎英語セミナ [専門基礎科目] 基礎数学セミナ 基礎理科セミナ</p>			
<p style="text-align: center;">専門基礎科目</p> <p>コンピュータを使って、データを正確に解析し、工学的に考察し、必要な情報を引き出して蓄え、まとめ、情報発信できる能力を養成する。</p>			
<p style="text-align: center;">基幹科目</p> <p>社会基盤づくりと環境保全を担う技術者に必要とされる構造力学、土・材料学、計画、水理学、測量学等について基礎力を養う。</p>			
<p style="text-align: center;">専門基礎科目</p> <p>コンピュータを使って、データを正確に解析し、工学的に考察し、必要な情報を引き出して蓄え、まとめ、情報発信できる能力を養成する。</p>			
3年次	<p style="text-align: center;">専門基礎科目</p> <p>数学等の基礎知識を学び、基幹科目計と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につける。</p>		
	<p style="text-align: center;">基幹科目</p> <p>社会基盤づくりと環境保全を担う技術者に必要とされる構造力学、土・材料学、計画、水理学、測量学等について基礎力を養う。</p>		
2年次	<p style="text-align: center;">専門基礎科目</p> <p>数学等の基礎知識を学び、基幹科目計と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につける。</p>		
	<p style="text-align: center;">基幹科目</p> <p>社会基盤づくりと環境保全を担う技術者に必要とされる構造力学、土・材料学、計画、水理学、測量学等について基礎力を養う。</p>		
1年次	<p style="text-align: center;">人間科学科目</p> <p>社会・自然・人間と科学技術とを調和させるための幅広い知識を修得し、技術者に必要な教養を身につける。</p>		
	<p style="text-align: center;">専門基礎科目</p> <p>コンピュータを使って、データを正確に解析し、工学的に考察し、必要な情報を引き出して蓄え、まとめ、情報発信できる能力を養成する。</p>		

4. 4かおりデザイン専攻

学年	1年次	2年次	3年次	4年次
人間科学科目群				
社会・自然・人間と科学技術を調和させるための幅広い知識を習得し、必要な教養を身につけます。				
専門基礎科目群				
今まで学習してきた内容を大学での専門教育につなげるための基礎的素養を身につけます。				
専門科目群				
基幹科目				
専門知識を習得するときの土台となる科目です。				
展開科目				
興味や将来の進路にしたがってより高度な学習ができる科目です。				
卒業研究				
該当科目は、セミナ1、2、3、卒業研究です。セミナは、卒業研究の土台となる科目です。				

科目群の位置づけ